

1609年 薩摩侵攻
その国難に立ち向かった尚寧王
必死に国王を支えながら純粋な愛に生きた
一人の王妃がいた

開催日時

10月8日(土)

9日(日)

10日(月)「体育の日」

午後7時

午後7時

午後4時

※開場は各開演の30分前です。

高校生以下 一般
■前売り 800円 1,500円
■当日 1,000円 2,000円

※座席が必要な幼児は有料です。

浦添市てだこホール 大ホール

【総合演出/音楽監督】



新垣 雄

【特別出演者】

眞榮城 吉 孝 (指揮)	脚本／	嘉手納 良智
前 川 佳 央 (バリトン)	脚音振／	與儀 亨 新垣 雄
宮 城 美 幸 (ソプラノ)	知花 小百合	
田 里 直 樹 (テノール)	城間 祥之 (琉星太鼓)	
屋 嘉 泉 (ソプラノ)	What's up Akemi	
川 満 理 加 (ソプラノ)	アオリヤエ ドリーム オーケストラ	

ソリスト 8日(土) 9日(日) 10日(月)

アオリヤエ	宮城 美幸	佐久川 うらん	山口 莉穂
尚 寧 王	田里 直樹	石川 慶子	高野 ハー
マグラ親方	前川 佳央	前川 佳央	前川 佳央
モ ウ シ	與座 幹人	棚原 菜央	與座 幹人
マ ヅ ル	宮川 未夢	宮良 美和	宮川 未夢
月 蘭	川満 理加	大城 遙	大城 遙

主 催 / 浦添市文化芸術振興事業実行委員会 協 力 / 浦添市こども文化連盟太陽樹・琉球交響楽団

お問い合わせ 浦添市教育委員会 文化課文化振興係 ☎876-1234(内線6211・6212)
子どもの社 優樹 ☎879-7460 アオリヤエ公式ブログ <http://aoriyae2011.ti-da.net/>
プレイガイド ファミリーマート各店・コープあぶれ・浦添市役所地下売店

平成23年度浦添市文化芸術振興事業
チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院

日露交歓コンサート2011沖縄公演

日 時 10月1日(土)

開演／午後7時 開場／午後6時30分

場 所 浦添市てだこホール 大ホール

※当日は大変混み合いますので公共交通機関をご利用ください。



※2009年公演の様子

ロシアン・ピアノのメッカ「チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院」の一流国際音楽家が今秋、2年ぶりに浦添市にやってきます。世界的な音楽家を輩出する当音楽院のコンサートは、これまでクラシック音楽ファンに大歓迎されてきました。

入場料無料ですので、この機会に本格的なクラシック音楽に触れてみませんか？

■入場無料(入場の際には入場整理券が必要です。)※小学生以上入場可

■入場整理券配布場所 ※電話での予約、郵送不可

・浦添市教育委員会文化課文化振興係(浦添市仲間1-1-2 あかひらステーションビル2階 ☎876-1234 内線6211)

・南部広域市町村圏事務組合(那覇市旭町116番地37 自治会館6階 ☎963-8213)

・南部総合福祉センター(八重瀬町字東風平965番地 ☎998-5843)

■入場整理券配布日 9月12日(月)～ ※先着1,000枚(予定)

主 催／社団法人国際音楽交流協会

地区主催／南部広域市町村圏事務組合・浦添市・浦添市教育委員会・座間味村・座間味村教育委員会

■問い合わせ 浦添市教育委員会文化課文化振興係・南部広域市町村圏事務組合

大切な人の悩みに 気づいてください

9月10日は「世界自殺予防デー」です。

9月10日～16日は「自殺予防週間」です。

問い合わせ 浦添市保健相談センター ☎875-2100



■統計からみえること

【全国】平成22年の自殺者数(確定値)は、総数3万1690人、男性2万283人、女性9407人となっています。この状況は、欧米の先進諸国と比較しても高い水準です。世代別の現状をみると、中高年男性の自殺者急増が高く、主要因となっています。そのほか将来ある子どもの自殺や20歳から30歳代におけるインターネットを通じて自殺に発展する問題の深刻化、高齢者においては健康問題、介護、看病疲れなどが原因・動機としてみられます。

【沖縄県】

沖縄県の平成22年の自殺者数は、363人で、平成10年以降連続で300人を超え、高い状況が続いています。

詳しくみると、全国と同様に男性の自殺者が多く(約7割)、年齢別では30歳から50歳代の働き盛りが約6割、20歳代が1割を占めています。また、自殺の原因・動機は、健康問題が45%、経済生活問題が15%と多く、職業別では「無職」が全体の約6割を占めています。

■大切な人の

大切な命を守るためには

自殺を考えている方は、亡くなる前に何らかのサインを出していると言われています。そのサインに気付き、声を掛けることで、大切な命が守れるかもしれません。

■家族や友人、近所の方、

仕事仲間など、周りの方ができること

「最近、元氣無さそう」「眠れていないみたい」「食事の量が減っているみたい」「ため息をつくことが多い」「毎日疲れた顔をしている」「自分はいなくなつた方がいいと言っていた」「自殺を口にする」など、いつもと違う様子に気付くことが大切です。気付いたら声を掛け、ゆっくり話を聞いてみましょう。

①話を聞くときのポイント
相手の気持ちや考えを認め、受け止める。(つらい気持ちや苦しい気持ちに耳を傾けることが大切です。)

②相手のペースに合わせる(話をさえぎらず、最後まで聞く)。

③沈黙の時間も考えをまとめるなどの大切な時間です。静かに待ちましょう。

④場合によっては自殺を考えているのか聞いてみる。

⑤自殺への気持ちが強い場合

①その方を二人にしない。

②刃物や危険なものを近くに置かず、取り除く。

③家族や身近な人、警察官へ連絡し、協力を求め、安全を確保する。

○相談窓口

相談窓口
浦添市保健相談センター

☎87512100

生活支援センターあおぞら
☎87916644

いのちの電話

☎8814343

(毎日午前10時から午後11時まで)

☎012017381556

(毎月10日の午前8時から翌日の午前8時までの24時間、フリーダイヤルで自殺予防いのちの電話を行っています。)

■お知らせ

こころの健康講演会

「失敗・挫折は生きている証拠」

手抜き・低空飛行のすすめ

日時 9月29日(木)

午後2時～4時

(受付 午後1時半～)

場所 浦添市保健相談センター

(2階大ホール)

講師 沖縄協同病院 心療内科

蟻塚亮二氏

※参加は無料です。事前予約も必要ありません。

パネル展示

「お疲れさま わたしのこころ」

をテーマにパネル展示を行います。

日時 9月26日(月)～30日(金)

(26日は午後のみ、30日は午前中のみ。)

場所 浦添市役所1階ロビー

○大切な方を亡くされた方へ

大切な方を失った悲しみや苦しみ、悩みを同じ気持ちの方たちと話してみませんか？

「分かち合いの会」

日時 毎月第3土曜日

午後2時～4時

場所 沖縄県立総合精神保健福祉センター

問い合わせ ☎8811450